

# 高相研だより～POLE STAR～

N0.1 令和3年7月29日 北海道高等学校教育相談研究会広報部発行



令和3年6月29日（火）、札幌新陽高等学校において、令和3年度北海道高等学校教育相談研究会総会及び研究協議会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響下からzoomを利用したリモート開催となりました。当日の議事録・記録等に基づき、報告します。

## 総会について

- 令和2年度の活動報告、会計決算報告、会計監査報告があり、全て承認されました。
- 令和3年度の新役員が選出され、代表して上田会長から挨拶がありました。
- 令和3年度の活動計画、会計予算について提案があり、全て承認されました。
- 最後に、北海道高等学校教育相談研究会50周年記念大会の企画内容等、今年度における支部活動報告書の提出及び教育相談活動実践集の作成のお願いについて、連絡がありました。

## 研究協議会について

### 〈 実践交流・実践発表 〉

各支部参加者から自己紹介を頂くとともに、支部活動状況の現状と教育相談活動推進上の課題などが報告されました。また北海道留萌高等学校 大和田 真利 教諭より「心と心の触れ合う教育相談を目指して～留萌高校の実践から～」を題に実践発表をしていただき、実りある時間となりました。

実践発表記録 ※紙面の都合上、一部の内容について記載させていただきます。

教育相談担当として5年目になる。教育相談担当として意識していることは次の2つである。

①受容を意識している ②相手と同じ目線で気持ちを共感する

心と心の触れ合い、信頼関係の構築が大切で、話せないが文字や絵で表現できる生徒には紙とペンを渡し、筆談で話すこともあるなど、心と心の触れ合い、信頼関係の構築を大切にしている。

### 〈 講演 〉

「愛着が心と脳に与える影響」の演題で、酪農学園大学 食と健康学類 教育発達心理学研究室 須賀朋子 准教授 よりご講演をいただきました。冒頭は愛着の定義からご説明をいただき、「愛着は安全基地である」という考えのもと、人間のコミュニティ内部に居場所を見つけることから私たちの人生はなる。そして、子どもにとってその居場所は保護者と子どもの絆であることが述べられました。子どもは色々と外の世界を経験しながらも、危険を感じれば「安全基地」に戻る。そして再び外の世界に出る。この過程を繰り返すことで自立を図っていくものであり、保護者がその「安全基地」の役割を果たせないと、いつまでたっても自立できない子どもであると説明されました。

またご講演はDV（ドメスティックバイオレンス）の話題に及び、DV行為を行う人の多くは、幼少期に保護者から安心感を得られていない場合が多く、またDV行為をする人に惹かれる人も、幼少期に保護者から「あなたが一番大切」など自己の必要性を感じられる経験がないことから、ひどい扱いを受けても対応することができない状態になっていることが多い。その脱却に向けては、脳が変化する13歳から18歳での人間関係を変えることができる時期に「不合理だ」と気づき、認識できるようになることが大切だと述べられていました。

学校現場においても、ご講演いただいた内容に当てはまる生徒は多いのではと思い、またそのような家庭環境下にいる生徒に対して、学校が「安全基地」となる役割を担っていく必要性を感じました。

【編集後記】 広報紙の名称「POLE STAR」とは北極星のことです。「誰からもどこからも見ることのできる北極星のような高相研でありたい」という願いが込められています。今年度も、全体への発信や共有したい情報を載せていきたいと思います。また、お気付きの点などがございましたら、広報部までご連絡ください。よろしくお願いいたします。（広報部：北海道札幌英藍高等学校 澤田 雄介）

## 北海道高等学校教育相談研究会第 50 回記念研究大会（現在決定分）について

### 1 研究主題

「変化の激しい多様性の時代をしなやかに生きる力を育む教育相談を目指して」

### 2 日 時

令和4年（2022年）1月14日（金）

### 3 会 場

ホテルライフオート札幌（札幌市中央区南10条西1丁目）

### 4 内 容（※ 詳細は調整中）

#### （1）記念講演

「臨床から見えてくる高校生の“こころ”と“そだち”について」

講師 医療法人社団倭会 こころとそだちのクリニック むすびめ

院長 田中康雄氏

#### （2）基調講演

「学校教育相談に関する教育行政としての考え方、基本としておさえるべきことについて」

講師 文化庁 次長 杉浦久弘氏

#### （3）シンポジウム

「これからの学校教育相談に期待すること～連携・協働の在り方～」

○コーディネーター 開発塾 教育相談研究所 所長 藤崎育子氏

○シンポジスト

|             |      |       |
|-------------|------|-------|
| ・文化庁        | 次長   | 杉浦久弘氏 |
| ・知内町教育委員会   | 教育長  | 本間茂裕氏 |
| ・北海道教育大学札幌校 | 准教授  | 益子洋人氏 |
| ・札幌市教育委員会   | SSWr | 高野和美氏 |

### 5 参加者と参加形態

北海道内の高等学校の教諭・養護教諭等 来場とオンライン参加を併用したハイブリッド型を予定。

たくさんのご参加をお待ちしております！

